

## ま え が き

保健管理センター報告書第19号をお届けします。報告書は平成3年度におけるセンター業務報告、教育および広報活動、研修および研究・調査活動、ならびに関連業績を内容としております。

センターの業務としては、(1)定期および臨時の健康診断ならびにその事後措置、(2)健康相談および健康指導、(3)精神衛生に関する助言相談、(4)カウンセリング、(5)学内の環境衛生および伝染病の予防についての指導、(6)保健管理に関する調査研究、(7)その他健康の保持増進についての必要な事項などが挙げられます。関係各位の多大のご配慮により、平成3年度もこれらの業務を、とどこおりなく遂行できましたことを厚くお礼申し上げます。

本号には調査研究として、「大学生にみられる血圧異常(第2報)－反復血圧測定の重要性について」と「大学生のメンタルヘルス教育－メンタルヘルスに関する意識調査より－」の2報告があります。前者は成人病予備軍ともいえる大学生の血圧異常者に注意を喚起したものであり、後者はメンタルヘルスについて大学生がどのような意識、態度を持っているかをアンケート調査し、その結果を大学生のメンタルヘルス教育に役立てようとするものであります。いずれも学生の体と心の健康の保持・増進に益する研究調査と期待されます。

来年(平成5年)秋からは教養課程の学生も角間に移り、丸の内には学生がいなくなります。保健管理センターの主たる目的が学生の保健管理に関する業務であることを考える時、一日も早く角間に新しい保健管理センターが出来ることを希望するものであります。

平成4年12月

金沢大学保健管理センター

所長 山 口 成 良